

議案第 7 6 号

鯖江市印鑑条例および鯖江市個人番号カードの利用に関する条例の一部改正について

鯖江市印鑑条例および鯖江市個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定する。

令和 7 年 1 1 月 2 6 日提出

鯖江市長 佐々木 勝 久

提案理由

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、印鑑登録業務における本人確認の運用方法を変更するため、所要の改正を行いたいので、この案を提出する。

鯖江市条例第 号

鯖江市印鑑条例および鯖江市個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する
条例

(鯖江市印鑑条例の一部改正)

第 1 条 鯖江市印鑑条例（平成 9 年鯖江市条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

第 1 4 条第 2 項中「暗証として入力する 4 桁のアラビア数字」を「電子署名等に係る
地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成 1 4 年法律第 1 5 3 号）
第 2 2 条第 1 項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書（以下「利用者証
明用電子証明書」という。）に係る暗証番号」に改める。

第 1 5 条中「電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法
律（平成 1 4 年法律第 1 5 3 号）第 2 2 条第 1 項に規定する個人番号カード用」を削
る。

(鯖江市個人番号カードの利用に関する条例の一部改正)

第 2 条 鯖江市個人番号カードの利用に関する条例（平成 2 7 年鯖江市条例第 2 3 号）の
一部を次のように改正する。

第 4 条第 3 項中「もしくは」を「または」に改め、「または暗証番号の変更」を削
る。

附 則

この条例は、令和 8 年 1 月 1 3 日から施行する。